

こんにちは！

由利本荘市議会です



おめでとう！二十歳／カダーレ（1月12日）

12月定例会

12月定例会トピックス

林活議連研修会／県自治功労者表彰

12月定例会審議結果

ここが聞きたい 一般質問

お知らせします 議会の動き

愛LOVEゆりほんじょう

▶P2

▶P4

▶P5

▶P6

▶P11

▶P12



再会をよろこぶ



由利本荘市議会だより

令和7年／2025年2月1日 第79号



12月定例会のトピックス



令和6年12月定例会が11月29日から12月17日までの19日間の日程で開催されました。

市提出議案は、専決処分報告2件、条例関係14件、補正予算10件、その他9件の計35件が提出され、すべて原案のとおり承認・可決されました。

また、陳情5件についてはすべて採択され、委員会発案5件が可決されました。

文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

(総) … 総務常任委員会 (教) … 教育民生常任委員会 (産) … 産業建設常任委員会

介護保険条例の制定

令和7年4月1日より施行されます。(教)

問 なぜ、市単独の介護保険条例の制定なのか。

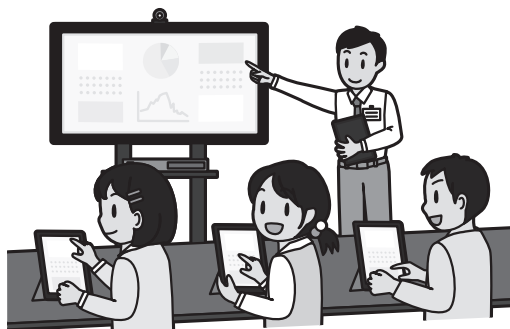
答 本荘由利広域市町村圏組合から由利本荘市に保険者の業務が引き継がれることに伴い、条例を制定。詳細については、2月の広報ゆりほんじょうの紙面にて周知を図っていく。

小中学校ICT機器更新事業

9億5457万5千円の債務負担行為を設定して事業を行います。(教)

問 契約期間および事業内容は。

答 契約期間は令和7年9月から令和12年8月までの5年間。主な事業内容は、サーバ機器、教職員パソコン、大型提示装置、デジタル複合機、プリンターの更新。また、統合型校務支援システムなどの各種ライセンスの更新も行っていく。



浄水装置購入費

東由利地域の太台飲料水供給施設において浄水装置を購入し、恒久的な対策を行うにあたり、債務負担行為を限度額2200万円で設定するものです。(産)

問 債務負担行為設定の背景は。

答 令和6年4月2日、太台飲料水供給施設において、有害物質である六価クロム化合物の水質基準値を超過したことをうけ、同年10月からレンタルによる浄水装置の運用を開始した。今後、同機器を購入し恒久的な対策を行うが、その製造には10ヶ月程の期間が見込まれることから、令和6年度から令和7年度までを期間として、債務負担行為による設定を行う。

【債務負担行為とは】

数年度にわたる建設工事、土地の購入など、翌年度以降の経費支出や債務保証又は損失補償のように債務不履行などの一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの、将来の財政支出を確約する行為。

辺地に係る総合整備計画の策定

宿辺地（太台地区）に飲用水供給施設を整備するにあたり、総合整備計画を策定します。(総)

問 計画の内容は。

答 元利償還に要する経費の80%が普通交付税の基準財政需要額に算入される有利な辺地対策事業債を飲用水供給施設の整備費に充てるため、計画を策定する。

三セク・黄桜の里解散に伴う 清算資金補助金

道の駅東由利の日帰り温泉施設「湯楽里」を運営する市の第三セクター・黄桜の里に、7000万円の清算資金補助金を補助するものです。(産)

問 補助金交付の趣旨は。

答 株式会社黄桜の里の会社解散決定に基づき、市は通常清算での清算手続きを支援するため、日々利息が発生する固定負債の解消を目的として補助金7000万円を交付する。



湯楽里

北部学校給食センター 調理業務等委託事業

6億1193万円の債務負担行為を設定して事業を行います。(教)

問 契約期間および委託内容は。

答 契約期間は令和7年8月から令和11年3月までの3年8ヶ月。委託内容は、約2500食の調理・配送業務、ならびに施設内清掃・消毒、厨房設備保守点検、車両管理となる。対象校は、令和7年度は新山小・鶴舞小・岩城小・岩谷小・大内小・本荘北中・岩城中・大内中の8校。令和8年度からは、本荘東中学校区統合小学校、東由利小・東由利中が追加され10校となる(鶴舞小は校内調理)。



給食配送車

災害弔慰金の支給等に関する 条例の一部改正

災害弔慰金等支給審査委員会の設置に伴う条例改正です。(総)

問 設置の趣旨は。

答 災害により死亡した方の遺族に対して支給する弔慰金、障害見舞金の支給にあたっては、死亡又は障がいと災害との因果関係その他必要な事項を判定することを目的に医師、弁護士などで構成する災害弔慰金等支給審査委員会を設置する。

冬季観光誘客・宿泊施設 利用促進事業

「秋田県冬の大型観光キャンペーン」に合わせ、鳥海高原矢島スキー場の利用者が助成対象施設に宿泊した場合、1泊当り最大1万円の宿泊代金を助成します。(産)

問 事業趣旨は。

答 冬季に減少しがちな市内宿泊施設の利用を促進することで、燃料費や物価の高騰による影響を受けている宿泊施設の支援を図る。

令和7年3月19日宿泊分までが対象となり、予算上限に達し次第終了する。



お正月に賑わう矢島スキー場

工場等立地促進条例の 一部改正

奨励措置に関する規定などを改めるため、条例の一部を改正します。(産)

問 条例改正の背景は。

答 新たに宿泊施設を加えるなど、対象要件の拡大などにより更なる企業誘致に繋げるものであり、奨励措置に関する規定などを改めるため、条例の一部を改正する。

労働者支援・地域商業振興関連の 助成金・補助金の増額補正

就業資格取得支援助成金、起業支援事業費補助金、商店・飲食店等イベント実施支援事業費補助金を増額補正します。 (産)

問 増額補正の背景は。

答 仕事をする上で新たに必要となるスキルや知識を習得するために資格や免許を取得した方に、受講料などの一部を助成する「就業資格取得支援助成金」は、申請数の増加が見込まれるため、50万円を増額補正する。

市内で新たに起業を目指す方などに対して、起業に係る費用の一部を助成する「起業支援事業費補助金」は、当初の想定を上回る申請が見込まれるため、60万円を増額補正する。

市内の商店や飲食店などの事業継続や地

域活性化を図るため、商店や飲食店などが開催する消費促進イベントなどに要する費用を補助する「商店・飲食店などイベント実施支援事業費補助金」は、イベントの規模拡大などにより当初の見込みを上回る申請があるため、28万2千円を増額補正する。

学校維持補修事業費補正予算

西目中消火設備修繕、由利中体育館放送設備修繕に係る経費を追加します。 (教)

問 修繕の内容および修繕料は。

答 西目中学校は消火栓設備に繋がる給水配管からの漏水があり、配管の交換および電気工事費用として854万円。由利中学校は、体育館ワイヤレスチューナーの故障のため、ワイヤレス受信機などの取り替え修繕費用として70万5千円とする。

活動報告

令和6年10月23日

森林・林業・林産業活性化推進議員連盟



当議員連盟は、森林・林業・林産業の活性化を図ることを目的とし、その活性化に関する調査研究を行っています。秋田県森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡協議会石田寛事務局長から「林活議連の経過と林業の現状とこれからの取り組みについて」ご講演いただきました。

講師からは「由利本荘市が占める森林の面積は75.8%であり、森林環境譲与税制度をどのようなビジョンを持ち、どう使っていくのか、大変注目している。有効に活用してほしい」とご助言いただきました。

議員からの質問に対して「林産業は機械化の進歩により、新たな人材雇用の場になっている」。また、「接ぎ木による植生の早い品種で、100年後まで継続できるようになる」など、大変参考となる講演でした。

… 高橋和子議員 …

秋田県地方自治功労者表彰

永年にわたり地方自治の進展に貢献されたとして、10月31日に秋田県知事より表彰状を授与されました。



12月定例会審議結果

条例関係（主なもの）

可決

- 由利本荘市介護保険条例の制定について
- 由利本荘市介護給付費準備基金条例の制定について
- 由利本荘市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案
- 由利本荘市医師確保奨学資金貸付条例の一部を改正する条例案
- 由利本荘市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
- 由利本荘市工場等立地促進条例の一部を改正する条例案

その他（主なもの）

可決

- 本荘由利広域市町村圏組合の共同処理事務の変更に伴う財産処分に関する協議について
- 由利本荘市にかほ市介護認定審査会の共同設置について

陳情結果

採 択

- 陳情第10号
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 奥山明子
- 陳情第11号
政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 奥山明子
- 陳情第14号
介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を国に求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美
- 陳情第15号
小中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美
- 陳情第16号
18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施を求める意見書提出についての陳情
秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤幸美

委員会発案

可決

- 委員会発案第3号
安全・安心の医療と介護実現のために人員増と処遇改善を国に求める意見書の提出について

意見書提出 内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 厚生労働大臣

- 委員会発案第4号
医療・介護施設への支援を拡充し、全てのケア労働者の賃上げや人員増を国に求める意見書の提出について

意見書提出 内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 厚生労働大臣

- 委員会発案第5号
介護保険制度の抜本的な改善と介護従事者の処遇改善を国に求める意見書の提出について

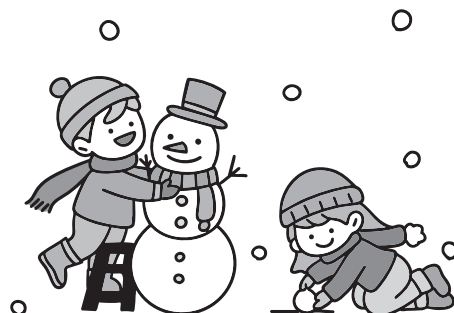
意見書提出 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣
厚生労働大臣

- 委員会発案第6号
小中学校給食費の無償化を国の制度として実施することを国に求める意見書の提出について

意見書提出 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣
文部科学大臣 厚生労働大臣

- 委員会発案第7号
18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施することを国に求める意見書の提出について

意見書提出 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣
文部科学大臣 厚生労働大臣



一般質問

一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。
すべての質問項目は次のとおりです。(内容を掲載している項目番号には、○をつけています。)

6P 小松浩一 (高志会)

- ① 今後の財政運営の見通しについて
- ② 観光事業の今後の展開について
- ③ 自主防災組織の育成について
- ④ 現在及び今後の学校教育の諸課題について

7P 正木修一 (サキホコレ)

- ① 7月豪雨災害復旧状況と営農継続について
- ② 自然災害に対する防災・減災対策について
- ③ 防災無線を活用した情報伝達について
- ④ 常備消防の危機管理体制について
- ⑤ スクールバス混乗化と空き時間のバス利用について

7P 高橋信雄 (高志会)

- ① 来年4月に任期満了になり市長選挙に対しての意思表示は
- ② 7月の豪雨災害でのインフラ復旧のめどは
- ③ ふるさと納税の返礼品の確保、人気のコメについて
- ④ J-クレジットと森林環境税について
- ⑤ 年収103万円の壁見直しで地方税収の減少が言われるが本市の減収額は

9P 佐々木隆一 (日本共産党)

- ① 会計年度任用職員の処遇改善を
- ② 複雑で不公平な定額減税
- ③ 国保税増額109万円へ
- ④ 生活保護者の日常生活で使用する車の保有について
- ⑤ 農業振興について

9P 大友孝徳 (市民の窓口)

- ① 由利本荘市の震災リスク周知について
- ② 被災時の避難所環境について
- ③ 災害拠点施設の水道耐震化と水道事業整備計画全体の再構築について
- ④ 災害時の洋上風力発電施設の安全性について
- ⑤ ひきこもり対策について
- ⑥ 不祥事及び不適正な事務処理の再発防止に向けて

8P 堀井新太郎 (高志会)

- ① 減災への取組について
- ② 定住化対策について
- ③ 現在の熊の目撃状況とその対処について
- ④ 秋田県冬の大型観光キャンペーンとの連携について

8P 阿部十全 (無所属)

- ① 発達障害の現状と今後の支援の在り方について
- ② 避難行動要支援者等の避難計画の見直しについて

12月定例会では、
7人の議員が質問に立ちました。
YouTube配信をQRコードより
ご覧になれます。



問 被災された方々への聞き取り調査結果をどのように分析されているか。

答 避難誘導や安否確認が、自主防災組織や町内会からあったとの回答は全体の14%となっている。このことから、「自主防災機能が十分に発揮された」とま

自主防災組織の育成は

問 各校の教育に関わる予算措置を今後どのように考えているのか。

答 「教材備品整備事業費」「学校維持補修事業費」のいずれも学びの充実を図っていくためには必要な経費である。事業内容や緊急性、必要性、優先度など、教育委員会と協議を重ね、適正な予算措置を行っていく。

問 今後の学校教育に関わる予算措置の捉え方は

今後の学校教育に関わる 予算措置の捉え方は



小松浩一
(高志会)



ICTを活用した授業の様子(鳥海小5年生 社会科)

問 今後の学校現場のICT環境整備をどう考えているのか。

答 今後、学校ネットワークにおけるアクセスメントを実施し、ネットワークの性能や通信経路の調査・分析を行っていく。また、外部接続の帯域確保に向けて検討を重ねていく。

学校における ICT環境整備を

問 機能するためにどのような取り組みを検討しているのか。

答 各町内会から依頼のある、まちづくり宅配講座などにおいて、自主防災活動の取り組み事例や各種補助制度を紹介するなど、自主防災組織による活動を活性化させる取り組みを進めていく。



正木修一
(サキホコレ)



7月豪雨の農地・農業用施設被災箇所復旧見通しは

問 農地・農業用施設災害復旧事業への申請率が低い要因は。

答 国の補助災害の対象は全体の6・3%となっている。それ以外の被災箇所については、市の単独災害事業費補助金を活用してもらう。

申請率が低い要因として、中山間地域等直接支払交付金事業などの活用や、自力で復旧するほか、見積書の徴収に苦慮して申請に至っていないケースが大部分を占めている。復旧見通しが立っていない農地・農業用施設が相当数あり、来年度以降の農業経営が継続されるよう、早期復旧が図られるよう取り組む。

問 被災地域の地域計画と中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払制度への影響は。

答 甚大な被害を受けた農地で、復旧の意思が確認された農地は地域計画に策定し、中山間地域等直接支払交付金事業の要件には支障ない。

多面的機能支払交付金事業の小規模な復旧などに交付金活用はできるが、大規模な災害農地は復旧されるまで交付対象とならない。

防災無線を活用した情報伝達を

問 クマ出没時の注意放送や緊急事案の放送、サイレンなど防災無線の果たす役割は大きい。放送の方法、聞こえづらい地域への新たな設置など、改善や対策を求める。

答 防災行政無線の活用は重要であり、有効に活用しつつ情報などを速やかに伝達し、迅速な避難行動につなげていく。新たな設置には慎重にならざるを得ず、聞こえづらい地域には広報車などを活用していく。



防災無線を活用した情報伝達



高橋信雄
(高志会)



春に任期満了の市長選挙に對しての意思表示は

問 春に任期満了の市長選挙を迎えるにあたり、どのような意思であるのか。

答 引き続き市政のかじ取り役を担いたい。「市民生活がいちばん」を政治信条に、真に開かれた市政を目指す「五つのオープン」と、未来に向かって展開する「六つの重点施策」を軸としてコロナ禍からの脱却に積極的に取り組んできた。

「産業振興による地域活性化」や「若者の雇用の場の創設」「DXの推進」など積極的に事業展開を行い、一定の基盤づくりを進めることができた。

7月の豪雨による甚大な被害の復旧作業を早期にしっかり仕上げていく必要がある。人口減少も待ったなしの課題であり、持続的な発展に向け、私自身が引き続き市

政のかじ取り役となり本市の発展・成長へと導いていきたいとの強い思いに至った。



年収103万円の壁を見直して税減収はいくらか

問 年収103万円の壁が政治問題として与野党の協議が進められる。本市の場合、どのような影響があるのか。

答 非課税世帯の増加など財政負担の増加が見込まれる。178万円の見直しでは11億7千万円ほどの減収が想定される。これは令和5年度の市税全体の13・6%、個人市民税の39・5%に相当するもので、非常に大きな割合である。

また、非課税限度額の引き上げに伴う非課税世帯の増加や所得区分の変化による行政サービスにおける財政負担の増加が見込まれる。



堀井新太郎
(高志会)



減災への取り組みは

問 排水能力を超えた雨量となつた場合の対策として、一般家庭用の「雨水貯留タンク」の普及促進の考えはないか。

答 現在、内水浸水想定区域図の作成に着手しており、その結果を内水ハザードマップに反映していく。来年度以降は、この図をもとに、「雨水管理総合計画」を策定し、市街地において、必要に応じ、その効果を発現できる雨水処理施設の整備を検討していく。「雨水貯留タンク」についてはその計画の中で検証を進める。



雨水貯留タンク

問 災害対応の蓄積とその活用は。

答 膨大な被災箇所の査定に向けた調査支援については、国土交通省の緊急災害対策派遣隊や農林水産省のサポートアドバイザーチームをはじめとする多くの職員の協力を得ている。「市民の安全・安心を守る」という重要な指針をもとに、国や県とこのような関係性が保たれるよう、平時から情報共有を密にしている。

現在の熊の目撃状況とその対処は

問 出没件数は減っているが、本年度、人身被害が1件発生している。現在の傾向と取り組みを出没件数の大小に関わらず、周知すべきでは。

答 本年度の出没件数は57件。個体数の減少や、ブナの実が豊作であることが減少理由と考えられる。藪の刈り払いの徹底や有害捕獲活動の担い手確保を目的とした新規狩猟免許取得に対する補助を行うなど、引き続き人身被害防止対策の啓発活動を行う。

発達障害の現状と

今後の支援は



阿部十全
(無所属)



問 未就学児の受け皿となる事業所および人材について。

答 臨床心理士による発達検査や医療機関の受診を促し、子どもの特徴に合わせた支援につながるように相談窓口や支援サービスの情報提供を行っている。事業所などについては、児童発達支援通所事業所や就学前幼児発達支援事業などがあり、包括的に支援できるように努めている。

避難行動要支援者の避難計画の見直しについて

問 災害基本法改正後の本市の状況は。

答 避難行動要支援者名簿3480人の個別避難計画について。

答 近年の相次ぐ災害において高齢者などが被害を受けて

いることを踏まえ、個別避難計画の作成が市町村の義務化とされている。

本市における作成状況については12月1日現在で4人が作成済みで、現在約30人の個別避難計画を作成中であり、年度末の完成に向け、検討を重ねている。

問 避難をちゅうちよする高齢者・障がい者への対応について。

答 避難所内に要配慮者が過す専用スペースを確保することとしているほか、市内の10の社会福祉法人や医療法人と福祉避難所として活用できる協定を締結している。

令和4年には秋田県立ゆり支援学校を指定福祉避難所に指定しており、受け入れ対象を在校生、卒業生などとし、公示している。



ナイスアリーナ入口の看板



佐々木隆一
(日本共産党)



生活保護者の車使用は

問 地方では公共交通機関が切り縮められる中、車は生活に欠かせない足である。

答 ところが生活保護世帯には原則として車の保有が認められていないため生活保護を受けたくても受けられない事態を生んでいる。市の保護世帯の車の保有状況、保有率はいくらか。

答 生活保護受給者の車の保有は「公共交通機関の利用が困難な場合の通勤用」17台、「事業用」6台、「障がい者の通院用」13台、「公共交通機関の利用が困難な場合の通院用」15台、合計51台で保有率は約9%である。市の地理的な状況などから許容される範囲で車の保有を容認するなど生活保護受給者の自立の助長を促しているところである。

米不足の元凶は

農業政策の破綻

問 今年の端境期に日本人の主食である米が在庫不足に陥り店先から消え流通業者や消費者に深刻な混乱と不安を広げた。わずかな需給変化で米流通の混乱が発生し価格が乱高下する現状は米を市場に委ねることの危険性を示すものである。

答 今年の米不足と価格高騰に対する認識と見解を求める。

答 米価の上昇は資材価格の高騰の影響を受けている農家にとつては喜ばしいことである。一方、消費者にとつては、家計の負担を増すことになるので、米離れが引き起こされることなく需要が維持され再生産可能な価格に収められていくことを期待する。



由利本荘市の

震災リスクの周知を



大友孝徳
(市民の窓口)



問 市民が自分の命を守るために、由利本荘市防災計画に記載されている北由利断層地震による被害予測「震度7、死者748人、負傷者3551人、建物全壊12014棟」の数値を広報に掲載しては。

答 市民に防災・減災を呼びかけるための手段として、広報に防災特集記事などを設け、発生する可能性のある災害リスクや、防災・減災情報を掲載し、防災意識の醸成を図る。

被災時の避難所環境は

問 本市の避難所収容予定人数は国が推奨するスフィア基準（人道憲章と人道支援における最低基準）に適合しているか。

答 現在計画している避難所の収容予定人数はスフィア基準に適合していないため、地域防災計画の見直し時にスフィア基準に合致した有効収容人数とし避難所の質の向上を目指す。

災害時の洋上風力発電

施設の安全性は

問 本市沖に建設予定の洋上風力発電施設は、北由利断層地震や日本海東縁部地震に耐えられるか。

答 国が定めた基準では、極めてまれな500年に1度の地震動や津波にも耐えられることとされ、安全性は確保されると認識している。



能代港洋上風力

不祥事及び不適正な事務処理の再発防止に向けて

問 市職員のためのセーフティネットとして、相談窓口を組織外部に設けるべきでは。

答 現在は総務課が対応十分に機能しており、外部に窓口を設けるまでもない。

「令和6年度高校生と語る会」報告書ならびに提言書を市長に提出

令和6年12月17日、市役所において「令和6年度高校生と語る会」の報告書を湊市長にお届けするとともに、高校生から出された意見の中から2つの内容を提言としてまとめた提言書を提出させていただきました。

提言の1つ目は「人口減少・少子化対策」についてとして、語る会での話し合いで示された“子育てが楽しいまち由利本荘市!!”というスローガンの実現に向けて、安心して子育てができる環境整備や、若い女性が働ける場や起業支援の充実などの労働環境の整備を求める内容となっています。

また、2つ目の提言では「矢島高校における学校給食の導入」について、矢島高校の生徒から出された意見をもとに、小中高一体型校舎となり県内初の小中高連携校となった矢島高校において、その特色を生かした学校給食の導入を求める内容となっています。

報告書はすでに各校を通して、参加した高校生の皆さんに配布させていただきました。また、市当局からの回答をいただいた際には、各校にその内容をお伝えしていきたいと考えております。



「(仮称)由利本荘市中小企業振興基本条例の制定に係る提言」を市長に提出

令和7年1月6日、市役所において「(仮称)由利本荘市中小企業振興基本条例の制定に係る提言書」を市長に提出致しました。

本提言は、「本市において99%を占める中小企業は、地域経済を牽引し雇用を支えているばかりではなく、地域社会の担い手として諸活動を支えており、持続可能な市勢の発展には中小企業の振興がこれまで以上に大切である」との考えから、議員有志8人で中小企業振興条例に係る政策研究会（以下、政策研究会）を立ち上げ、令和5年11月から約1年間に渡り、先進地への視察、有識者との意見交換会など、調査・研究を重ね検討して参りました。

この度、中小企業の振興について、「行政が中小企業や市民などとの接着剂的な役割を担うことは、まちづくりの観点からも大いに意義がある」との結論に至り、議会全員協議会の協議を経て、**中小企業を地域振興の柱と位置付け、地域経済の循環および活性化を目的とした総合政策型の中小企業振興基本条例を制定すること**、を提言致しました。提出の際に、政策研究会伊藤順男会長より「本提言が中小企業振興に対する施策として次期総合計画に盛り込まれ、本市のさらなる持続的発展につながる羅針盤となれば幸いです」との言葉を添え、湊市長に手渡しました。

【中小企業振興条例に係る政策研究会】

会長：伊藤順男、会長代理：大友孝徳、幹事長兼会計：甬仮貴子、参与：高橋和子、
会員：佐藤正人、松本学、泉谷昶馬、堀井新太郎

議長交際費

	10月	11月	12月
慶祝、協賛など	24,850円 (6件)	35,000円 (6件)	5,000円 (1件)
弔 事	0円 (0件)	0円 (0件)	0円 (0件)



【議長交際費】
詳細はこちらから↑

議会を見よう！知ろう！

▶ 次の定例会は2/12~3/5 ◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- ★議会を傍聴！ライブで！
- ★会議録で読む
- ★ケーブルテレビで生中継
- ★由利本荘市議会YouTubeチャンネルでライブ配信



由利本荘市議会YouTube
チャンネルはこちら→

市議会カレンダー

● 3月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
2/2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12 本会議 (開会)	13	14	15
16	17	18	19 本会議 (一般質問)	20 本会議 (一般質問)	21 本会議 (一般質問)	22
23	24	25 常任 委員会	26 常任 委員会	27 常任 委員会	28	3/1
2	3	4	5 本会議 (閉会)	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

議会の予定は変更になる場合があります。
1月31日までに受理した請願・陳情を審議します。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)

議会日誌

(10/1~12/31)

10月	2日	議会報編集特別委員会
	8日	愛知県岡崎市行政視察来訪
	9日	議会報編集特別委員会
	15日	大分県杵築市行政視察来訪
	16日	議会報編集特別委員会 社会福祉大会
	22日	秋田県市議会議員研修会 にかほ市・由利本荘市議会議員交流会
	23日	森林・林業・林産業活性化推進議員連盟研修会 由利本荘医師会との懇談会
	25日	当局との連絡会議 会派代表者会議
	30日	神奈川県横須賀市行政視察来訪
11月	1日	長野県長野市行政視察来訪
	22日	議会運営委員会
	29日	本会議(開会) 市民と語る会全体会
12月	4日	令和7年度予算に対する各会派提言 産業建設常任委員会協議会
	5日	本会議(一般質問)~6日
	6日	議会運営委員会 議会全員協議会
	14日	宮城県利府町議会行政視察来訪
	17日	議会運営委員会 本会議(閉会) 産業建設常任委員会協議会
	24日	議会報編集特別委員会

議長公務(主なもの)

10月	2日	市戦没者追悼式・市戦没者遺族地方大会
	3日	各期成同盟会等仙台要望(宮城県仙台市)
	4日	本荘由利発明工夫・未来の科学ゆめ絵画展審査会
	9日	全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡(岩手県盛岡市)(~10日)
	17日	羽越本線高速化シンポジウム
	26日	岩谷小学校創立150周年記念式典 羽後本荘駅ごてんまりロード装飾事業オープニングセレモニー
	31日	小島彼誰生誕130周年記念「句碑建立除幕式・祝賀会」
11月	1日	市商工会創立20周年記念式典・会員大会
	2日	矢島小学校創立150周年記念式典
	7日	地域づくり推進フォーラム
	8日	西目小学校創立150周年記念式典 本荘由利森林組合合併30周年記念式典・祝賀会
	12日	老人クラブ大会
	14日	三県要望活動(東京都)(~15日) 羽越本線高速化促進大会(東京都) 日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会(東京都)
	19日	秋田県市議会議長会臨時会(秋田市) 秋田県市議会議長会県知事との行政懇談会(秋田市)
	20日	市功労者顕彰式
	27日	市財産区議員・委員大会
12月	12日	本荘あきぎん会
	16日	青少年タイ王国友好交流訪問団 結団式
	20日	鳥海高原矢島スキー場 スキー場開き



【議長公務】
詳細はこちらから↑



岩城中学校 3年
内藤 輪 さん
(町内名 君ヶ野)



矢島小学校 6年
佐藤 花菜 さん
(町内名 家中)

守り育てたい魅力

私 は、小学4年生の夏、由利本荘市に引っ越してきました。それは、私にとって初めての体験でそのときに感じた緊張感や不安は、今でも鮮明に残っています。しかし、そんな私を由利本荘市のある二つの魅力が温かく迎え入れてくれました。

1つ目は、「自然」です。緑が豊かで、素晴らしい夕陽を眺めることのできるこの地域は、私の心に安らぎを与えてくれました。純白の雪は、沖縄県で育ってきた私にとって初めてのもので、童心をくすぐられました。

2つ目は、「人柄の良さ」です。どこに行っても「こんにちは」の声が交わされ、そうした温かな人たちとのふれ合いは、今の私の明るさにつながっています。

私を育ててくれたこの由利本荘市の魅力を、これからは私も守り育てていきたいです。

地域や人とのつながりを大切に

私 は自分が生まれ育った由利本荘市や、地元の矢島町が大好きです。

登下校中に地域の方にあいさつをするとき、私は相手の目を見てさわやかなあいさつを心がけています。地域のみなさんはいつも元気なあいさつを返してくれます。それを聞くと、今日も一日勉強をがんばろうという前向きな気持ちになります。あいさつを通して、人と人との心がつながり、由利本荘市や矢島町全体が明るく元気になっているのだと改めて感じることができます。

これからもあいさつの輪を広げ、地域や人とのつながりを大切にしていきたいです。

私の畜舎の近所には保育園があり、子ども達が農業に接する機会が多くあります。その機会をきっかけにして、地域や農業の魅力を伝えていきたいと思っています。先人が守ってきた農業という名のバトン。次世代の子ども達に、このバトンを渡すことができるよう、私は雨二ハマケナイ。

7月24日、あの大雨は東由利地域に壊滅的な被害をもたらしました。黒毛和牛生産を主とし農業を始め5年目の私。牧草地・水稲圃場は、複数の土砂崩れが発生。地域の先人が守り続けてきた土地と共に、私の農業に懸ける気持ちまで削り取られる様な出来事となり、発生直後は落ち込んだ気持ちになりました。しかし、大雨被害に負けられない理由がありました。

雨二モマケズ



東由利地域
高橋 将也 さん
(町内名 館合新田)

まちの声から

編集後記

今年のお正月は比較的穏やかな日々に恵まれたが、昨年は元日の能登半島地震に始まり、7月には本市でも豪雨災害に見舞われました。その被害により、今でも市営住宅などの仮住まいで生活されている方や、寸断されたままの道路で不便な生活を強いられている方もいらつしやいます。

一方、物価は賃金以上に上がり続け、私たちの生活は厳しさを増すばかりです。

こんな今だからこそ、市民の皆さんに本市議会の活動をお伝えする「議会だより」の重要性を十分に理解し、皆さんに興味を持って読んでいただけるよう精進いたします。

(大友孝徳)

12月定例会において、新たに阿部十全議員が議会報編集特別委員に選任されました。

議会報編集特別委員会

委員長 佐藤 正人
副委員長 南坂 貴子
委員 阿部 十全
佐々木 隆一
佐藤 孝徳
泉谷 義之
三浦 晃

(議席順)